

2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年8月5日

上場会社名 株式会社ATグループ 上場取引所 名
 コード番号 8293 URL <https://www.at-group.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 真史
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 森田 貢 (TEL) (052) 883-3155
 四半期報告書提出予定日 2021年8月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日~2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	91,426	31.2	2,092	—	3,566	—	2,487	—
2021年3月期第1四半期	69,694	△28.8	△1,565	—	△276	—	△8	—

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 7,100百万円(406.5%) 2021年3月期第1四半期 1,401百万円(△55.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	74.06	—
2021年3月期第1四半期	△0.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	408,151	237,934	58.3
2021年3月期	423,246	223,116	52.7

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 237,934百万円 2021年3月期 223,116百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	10.00	—	35.00	45.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	20.00	—	25.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	196,000	15.4	4,000	69.3	5,600	31.3	3,800	37.1	113.14
通期	405,000	2.3	8,600	△19.4	11,100	△17.8	7,600	△18.9	226.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期1Q	35,171,051株	2021年3月期	35,171,051株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	1,585,593株	2021年3月期	1,585,593株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期1Q	33,585,458株	2021年3月期1Q	33,585,634株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
3. 補足情報	10
(1) 新車販売台数と市場の動向及び構成比	10
(2) グループ新車販売台数明細	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。この結果、前第1四半期連結累計期間と収益の会計処理が異なることから、以下の経営成績に関する説明において増減額及び前年同期比(%)を記載せずに説明しております。

当第1四半期連結累計期間(2021年4月1日～2021年6月30日)の日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、企業の業況感や個人消費に弱い動きが見られるなど、先行きには不透明感があります。

当社グループの主力事業である国内自動車販売につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による前期の大幅な落ち込みから回復に転じ、4月～6月の国内新車販売台数(含軽)は約1,036千台(前年同期比23.8%増)、当社グループの主要な市場である愛知県におきましても約78千台(前年同期比26.9%増)と増加いたしました。新型コロナウイルスの影響が見られなかった2年前の水準を未だ下回っているほか、一部に半導体等の供給制約に伴う弱めの動きが見られるなど、予断を許さない状況が続いております。

こうした状況のなか、当社グループにおきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を最小限にとどめるべく、お客さまをはじめ社員やその家族、お取引先などの感染予防に努めるとともに、オンラインの活用等による非接触型営業活動の推進や固定費の削減など、コロナ禍における持続的な事業推進体制の構築を図りつつ、さまざまな対策に取り組んでまいりました。

また、グループ傘下のトヨタ販売会社4社(愛知トヨタ自動車(株)、トヨタカローラ愛豊(株)、ネッツトヨタ愛知(株)、ネッツトヨタ東海(株))について、2023年4月を目途とした統合につきましても準備を進めるとともに、設備投資におきましては、「レクサス浜松西」や「レクサス覚王山」をはじめ、高水準の顧客サービスを提供する新たな店舗建築を企画・推進しております。

販売面におきましては、新型車やSUVを中心とした人気モデル等の販売促進に努めたことなどにより、新型車のヤリスクロスやハリヤーなどが増販に寄与したほか、人気のルーミーやヤリスなどが好調に推移したことで、当社グループの新車販売台数(含軽)は、20,042台(前年同期比42.2%増)と全国や愛知県の市場を上回る増加率となりました。

これにより、当社グループの連結業績は、売上高は91,426百万円(前年同期は69,694百万円)となり、利益面では、金融収益及び手数料収入を含めた売上総利益は18,844百万円(前年同期は割賦販売未実現利益及び手数料収入を含めた売上総利益14,704百万円)、営業利益は2,092百万円(前年同期は営業損失1,565百万円)、経常利益は3,566百万円(前年同期は経常損失276百万円)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,487百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失8百万円)となりました。

報告セグメント別の業績は次のとおりであります。なお、セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

① 自動車関連事業

自動車関連事業につきましては、新車販売の他、中古車販売、サービス等も含めた売上高は85,750百万円(前年同期は63,495百万円)、セグメント利益は2,300百万円(前年同期はセグメント損失1,303百万円)となりました。

なお、新車販売台数(含軽)の会社別内訳は以下のとおりです。

会社名	販売台数(台)	前年同期比増減(台)	前年同期比(%)
愛知トヨタ自動車(株)	7,756	3,158	68.7
トヨタカローラ愛豊(株)	4,684	988	26.7
ネッツトヨタ愛知(株)	2,760	857	45.0
ネッツトヨタ東海(株)	2,287	373	19.5
愛知スズキ販売(株)	2,555	576	29.1
合計	20,042	5,952	42.2

(注) 収益認識会計基準等の適用に伴い、当第1四半期連結累計期間のグループ販売台数及びグループ各社の販売台数については、当該会計基準等を適用した後の販売台数となっております。

② 住宅関連事業

住宅関連事業につきましては、住宅販売戸数が136戸(前年同期は152戸)となり、売上高は4,375百万円(前年同期は5,190百万円)、セグメント損失は29百万円(前年同期はセグメント利益70百万円)となりました。

③ 情報システム関連事業

情報システム関連事業につきましては、トヨタ関連のソフト売上や自治体向けの機器売上の増加などにより、売上高は1,290百万円(前年同期は998百万円)となり、セグメント利益は169百万円(前年同期は79百万円)となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間においては、第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想は、概ね期初の計画通りに進捗するものと見込み、2021年5月13日付決算短信の連結業績予想に変更はありません。

上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	795	818
受取手形及び売掛金	31,238	-
受取手形、売掛金及び契約資産	-	22,958
割賦売掛金	124,891	115,453
リース投資資産	11,416	11,396
商品	20,029	19,823
仕掛品	3,017	470
貯蔵品	1,143	1,301
その他	9,084	10,419
貸倒引当金	△272	△276
流動資産合計	201,344	182,365
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	43,473	43,539
貸与資産（純額）	30,751	31,055
土地	56,377	56,518
その他（純額）	13,329	13,567
有形固定資産合計	143,931	144,681
無形固定資産	1,317	1,440
投資その他の資産		
投資有価証券	59,227	65,819
繰延税金資産	11,154	6,065
その他	6,512	8,024
貸倒引当金	△242	△246
投資その他の資産合計	76,652	79,663
固定資産合計	221,902	225,785
資産合計	423,246	408,151

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	25,199	17,554
短期借入金	41,880	51,462
未払法人税等	3,116	505
賞与引当金	5,272	2,653
割賦利益繰延	23,204	-
その他	35,067	34,673
流動負債合計	133,740	106,849
固定負債		
長期借入金	18,800	13,800
繰延税金負債	15,271	17,368
退職給付に係る負債	27,396	27,395
負ののれん	3,177	3,045
その他	1,743	1,758
固定負債合計	66,388	63,367
負債合計	200,129	170,216
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,917	2,917
資本剰余金	25,819	25,819
利益剰余金	163,322	172,792
自己株式	△4,034	△4,034
株主資本合計	188,025	197,495
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	36,726	41,982
退職給付に係る調整累計額	△1,636	△1,543
その他の包括利益累計額合計	35,090	40,438
純資産合計	223,116	237,934
負債純資産合計	423,246	408,151

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)
売上高	69,694	91,426
売上原価	59,268	76,153
割賦販売未実現利益戻入額	21,640	-
割賦販売未実現利益繰入額	21,354	-
金融収益	-	1,262
手数料収入	3,992	2,309
売上総利益	14,704	18,844
販売費及び一般管理費	16,269	16,752
営業利益又は営業損失(△)	△1,565	2,092
営業外収益		
受取利息	21	18
受取配当金	1,116	1,224
負ののれん償却額	132	132
その他	118	198
営業外収益合計	1,389	1,573
営業外費用		
支払利息	43	32
支払手数料	20	24
その他	36	42
営業外費用合計	100	98
経常利益又は経常損失(△)	△276	3,566
特別利益		
関係会社株式交換益	160	-
特別利益合計	160	-
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△115	3,566
法人税、住民税及び事業税	720	575
法人税等調整額	△828	504
法人税等合計	△107	1,079
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△8	2,487
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△8	2,487

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△8	2,487
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,320	4,520
退職給付に係る調整額	88	92
持分法適用会社に対する持分相当額	1	-
その他の包括利益合計	1,410	4,612
四半期包括利益	1,401	7,100
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,401	7,100
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。収益認識会計基準等の適用により、従来の会計処理から変更となった事象のうち主要なものは以下のとおりであります。

内容	従来の会計処理	収益認識会計基準等適用後の会計処理
自動車車両販売の収益認識時点	新車及び中古車の車両販売については、運輸局等での車両登録日時点を収益認識時点としておりました。	原則として顧客への納車引渡し時点を収益認識時点としております。 ただし、当社グループの販売会社到着後に請求済未出荷契約に準じた支配移転の要件を満たした車両については当該要件を満たした時点を収益認識時点としております。
長期割賦販売に関する割賦利益繰延処理の廃止	新車及び中古車の長期割賦販売(販売から最終の賦払金支払期日までの期間が2年以上のもの)については延払基準によっており、車両販売の収益については「売上高」として、割賦金利相当については「手数料収入」として車両販売時点で全額の収益を計上するとともに、翌期以降の賦払金に対応する利益を流動負債の「割賦利益繰延」として定額法により繰り延べておりました。	割賦利益繰延処理の廃止に伴い、車両販売時点では車両の現金販売価格によって「売上高」を計上し、割賦金利相当については「割賦売掛金」に含まれる重要な金融要素に該当するものと判断して決済期日までの期間にわたって償却原価法(利息法)により金利部分を各期の純損益に配分しております。 重要な金融要素の影響については連結損益計算書において顧客との契約から生じる収益と区分し「金融収益」として表示しております。 また、当期首時点で従来「割賦利益繰延」として繰り延べられていた利益のうち、車両利益相当については全額を認識し、割賦金利相当については償却原価法に基づく金額に修正の上、「割賦売掛金」の金額を調整しております。 なお、法人税法上の延払基準の廃止に伴う経過措置を適用しております。
仕入先メーカーからの販売奨励金収入	当社グループが運営する販売店においては販売実績に応じて仕入先メーカーより販売奨励プログラムに基づく販売奨励金を受領することがありますが、従来はこれを営業収益区分の「手数料収入」として計上しておりました。	収益認識基準等の適用により、当該販売奨励金は当社グループによる顧客に対する履行義務の対価ではなく、当社グループが運営する販売店への値引に該当するものと判断しました。 従って、仕入先メーカーとの仕入取引により発生する「売上原価」の金額から控除することとしております。

工事契約（住宅建築工事、システム開発の請負契約等）	進捗部分について成果の確実性が認められる工事は工事進行基準（進捗率の見積りは原価比例法）、その他の工事は工事完成基準を採用しております。	工事契約のうち一定の期間にわたり充足される履行義務と判定した取引については、履行義務の充足に係る進捗度を合理的に見積ることができる場合、当該進捗度に基づき収益を一定の期間にわたり認識しております。工事契約の進捗度の見積りは発生したコストを指標としたインプット法等によっております。
---------------------------	--	--

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は287百万円増加し、売上原価は159百万円、手数料収入等は312百万円、販売費及び一般管理費は78百万円それぞれ減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ212百万円増加しております。また、利益剰余金の当期首残高は8,157百万円増加しております。

収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び売掛金」は、当第1四半期連結会計期間より「受取手形、売掛金及び契約資産」に含めて表示することとしました。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。さらに、「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号 2020年3月31日）第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第1四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

（時価の算定に関する会計基準等の適用）

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

3. 補足情報

(1) 新車販売台数と市場の動向及び構成比

【登録車・軽自動車計】

(単位：台)

区分	前第1四半期 (2020/4~2020/6)	当第1四半期 (2021/4~2021/6)	比較増減	増減率 (%)
全国総市場	836,445	1,035,574	199,129	23.8
グループ販売台数	14,090	20,042	5,952	42.2
うち愛知トヨタ	4,598	7,756	3,158	68.7
カローラ愛豊	3,696	4,684	988	26.7
ネッツ愛知	1,903	2,760	857	45.0
ネッツ東海	1,914	2,287	373	19.5
愛知スズキ	1,979	2,555	576	29.1
県下総市場 (グループ県下構成比)	61,557 (22.9%)	78,138 (25.6%)	16,581 (2.7)	26.9 —

(注) 1 全国及び県下総市場はトヨタ自動車㈱及びスズキ㈱の調査資料を使用。

2 全国及び県下総市場には輸入車を含む。

①【登録車】

(単位：台)

区分	前第1四半期 (2020/4~2020/6)	当第1四半期 (2021/4~2021/6)	比較増減	増減率 (%)
全国総市場	535,368	639,530	104,162	19.5
オールトヨタ	270,568	334,442	63,874	23.6
うち全国トヨタ店	49,743	82,901	33,158	66.7
カローラ店	75,183	87,223	12,040	16.0
ネッツ店	80,962	86,149	5,187	6.4
グループ販売台数 (うちトヨタ車)	12,091 (11,019)	17,351 (15,942)	5,260 (4,923)	43.5 (44.7)
うち愛知トヨタ (うちトヨタ車)	4,546 (3,965)	7,582 (6,827)	3,036 (2,862)	66.8 (72.2)
カローラ愛豊 (うちトヨタ車)	3,598 (3,490)	4,550 (4,402)	952 (912)	26.5 (26.1)
ネッツ愛知	1,850	2,685	835	45.1
ネッツ東海	1,838	2,180	342	18.6
愛知スズキ	259	354	95	36.7
グループオールトヨタ構成比	4.1%	4.8%	0.7	—
うち全国トヨタ店構成比	8.0%	8.2%	0.2	—
全国カローラ店構成比	4.6%	5.0%	0.4	—
全国ネッツ店構成比	4.4%	5.5%	1.1	—
県下総市場 (グループ県下構成比)	43,538 (27.8%)	54,420 (31.9%)	10,882 (4.1)	25.0 —

(注) 1 オールトヨタ(全国トヨタ店・カローラ店・ネッツ店)にはレクサス車・フォルクスワーゲン車を含まない。

2 グループ販売台数にはレクサス車・フォルクスワーゲン車を含むが、グループオールトヨタ構成比(全国トヨタ店・カローラ店・ネッツ店構成比)にはレクサス車・フォルクスワーゲン車を含まない。

②【軽自動車】

(単位：台)

区分	前第1四半期 (2020/4~2020/6)	当第1四半期 (2021/4~2021/6)	比較増減	増減率 (%)
全国総市場	301,077	396,044	94,967	31.5
オールトヨタ	6,557	10,624	4,067	62.0
オールスズキ	88,025	118,723	30,698	34.9
グループ販売台数	1,999	2,691	692	34.6
うち愛知トヨタ	52	174	122	234.6
カローラ愛豊	98	134	36	36.7
ネッツ愛知	53	75	22	41.5
ネッツ東海	76	107	31	40.8
愛知スズキ	1,720	2,201	481	28.0
県下総市場 (グループ県下構成比)	18,019 (11.1%)	23,718 (11.3%)	5,699 (0.2)	31.6 —

(2) グループ新車販売台数明細

【登録車】

(単位：台)

車名	前第1四半期 (2020/4~2020/6)	当第1四半期 (2021/4~2021/6)	比較増減	増減率 (%)
ルーミー	648	1,616	968	149.4
ヤリスクロス	—	1,323	1,323	—
ヤリス	1,183	1,240	57	4.8
アルファード	286	944	658	230.1
ハリアー	—	883	883	—
カローラツーリング (含むフィールダー)	633	876	243	38.4
ライズ	974	840	△ 134	△ 13.8
RAV4 (含むPHV)	461	678	217	47.1
ヴェオクシー	477	666	189	39.6
シエンタ	552	556	4	0.7
プリウス (含むPHV)	566	551	△ 15	△ 2.7
アクア	610	485	△ 125	△ 20.5
ノア	270	418	148	54.8
ランドクルーザープラド	194	381	187	96.4
クラウン	241	363	122	50.6
パッソ	215	361	146	67.9
カローラ (含むアクシオ)	288	321	33	11.5
C-HR	250	193	△ 57	△ 22.8
カローラスポーツ	87	182	95	109.2
その他	1,086	615	△ 471	△ 43.4
乗用車計	9,021	13,492	4,471	49.6
プロボックス	812	1,074	262	32.3
ハイエース	194	835	641	330.4
ダイナ	305	307	2	0.7
タウンエース	124	197	73	58.9
その他	563	37	△ 526	△ 93.4
商用車計	1,998	2,450	452	22.6
トヨタ計	11,019	15,942	4,923	44.7
レクサス計	710	913	203	28.6
フォルクスワーゲン計	103	142	39	37.9
スズキ計	259	354	95	36.7
登録車計	12,091	17,351	5,260	43.5

【軽自動車】

(単位：台)

車名	前第1四半期 (2020/4~2020/6)	当第1四半期 (2021/4~2021/6)	比較増減	増減率 (%)
スペーシア	475	602	127	26.7
ハスラー	338	412	74	21.9
ジムニー	187	261	74	39.6
その他	720	926	206	28.6
スズキ計	1,720	2,201	481	28.0
トヨタ計	147	230	83	56.5
その他計	132	260	128	97.0
軽自動車計	1,999	2,691	692	34.6

総合計	14,090	20,042	5,952	42.2
-----	--------	--------	-------	------